

日本 ICID 協会
令和 6 年度 総会議案書

令和 6 年 6 月 17 日（月）

日本 ICID 協会

第 1 号 議 案

令和 5 年度事業報告及び収支決算（案）について

令和5年度事業報告

令和5年度、日本ICID協会は次の事業を実施した。

1. 理事会及び総会の運営

令和5年度理事会及び総会を令和5年6月27日（火）に開催した。

2. 会議参加費助成

参加費の助成は行わなかった。

3. 技術交流事業

3.1 講演会

令和5年6月27日（火）、理事会、総会の開催に合わせ、上智大学グローバル教育センター（グローバル・スタディーズ研究科）の杉浦未希子教授を講師にお招きして講演会を開催した。

杉浦未希子教授からは、「公水である河川水の利用と現代的課題」と題して講演をいただいた。

3.2 ICID会合帰国報告会

令和6年1月29日、日本国内委員会とICID協会の共催により、インドで開催された第74回国際執行理事会（IEC）及び第25回総会の帰国報告会を開催した。

3.3 若手かんがい排水技術者フォーラム作業部会（WG-YPF）

① 定例会

令和5年8月30日（水）に愛媛大学城北キャンパス内で開催し、若手技術者や研究者等との情報共有や意見交換を行った。

③ 第18回勉強会（講演会・事例報告会）

講演会・事例報告会を令和6年1月29日に都内にて開催した。

4. YPF活動経費支援

昨年度に引き続き、ICID本部へのYPF活動経費支援のための資金拠出5,000USドルを令和6年2月14日（水）に行った。

5. 委託事業

5.1 日本 ICID 協会の運営

（一財）日本水土総合研究所に日本 ICID 協会の事務局業務を委託し、上記活動の運営を行った。

5.2 日本 ICID 協会会報の掲載

ICID の諸活動に関する情報を会員に提供するとともに、会員からの情報、意見などを紹介する交流の場として、日本 ICID 協会会報（第 41 号）を作成し、会員に配布した。

記事の内容（第41号）

- (1) 令和5年度の活動概要
- (2) 日本ICID協会理事会、総会、講演会
- (3) ICID国際会議の概要
- (4) WG-YPF主催の定例会及び勉強会等の概要
- (5) その他の活動

5.3 ホームページの更新

日本 ICID 協会会報（第 41 号）を日本 ICID 協会のウェブサイトに掲載するとともに、YPF 活動、理事会・総会、ICID インド会合の概要について、順次アップロードを行った。

5.4 メールマガジンの配信

日本 ICID 協会の行事予定、事務連絡等を掲載した日本 ICID 協会メールマガジンを計 5 回配信した。

令和5年度収支決算(案)

1. 一般会計収支決算書(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1.1 収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差引増減額	備 考
1.会費収入	3,872,000	3,788,000	▲ 84,000	法人会員について 20社(▲1社) 個人会員について 166名(▲8名)
2.雑収入	1,000	60	▲ 940	
収入合計①	3,873,000	3,788,060	▲ 84,940	

1.2 支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差引増減額	備 考
1.理事会及び総会費	260,000	255,648	▲ 4,352	理事会及び総会の開催
2.会議参加費助成	250,000	0	▲ 250,000	
3.技術交流事業	500,000	304,438	▲ 195,562	講演会、YPF勉強会等の開催
4.YPF支援活動経費	550,000	757,450	207,450	ICID本部のYPFを支援する活動経費
5.委託事業費	2,200,000	2,200,000	0	事務局業務を(一財)日本水土総合研究所へ委託
6.会報製本費	300,000	355,383	55,383	会報を印刷・製本・発送
7.予備費	300,000	0	▲ 300,000	他国ICID関係者来日対応等のICID活動支援
8.管理費	70,000	36,360	▲ 33,640	郵便振替手数料、銀行振込手数料、郵送料等
支出合計②	4,430,000	3,909,279	▲ 520,721	

1.3 当期収支差額及び繰越金

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差引増減額	備考
収入差額(①-②)	▲ 557,000	▲ 121,219	435,781	
前期からの繰越金	10,143,773	10,143,773	0	
次期への繰越金	9,586,773	10,022,554	435,781	

2. 財産目録(2024年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部	金 額	
現金、預金		
現金	83,888	2024/3/31
郵便振替、東京地方貯金局	6,654,629	2024/3/31
普通預金、三菱UFJ銀行東京公務部(0015575)	9,815	2024/3/31
普通預金、三菱UFJ銀行東京公務部(0023926)	1,274,222	2024/3/31
定期預金、三菱UFJ銀行東京公務部(2302625)	2,000,000	2024/3/31
資産合計	10,022,554	

(単位:円)

負債の部	金 額	
流動負債	0	
未払金	0	
前受金	0	
固定負債	0	
負債合計	0	
正味財産	10,022,554	

監 査 報 告

令和5年度（令和5年4月1日 至 令和6年3月31日）収支決算につき、
関係帳簿及び証拠書類と対照監査した処、正確であることを認めた。

令和 6 年 6 月 11 日

日本 I C I D 協会

監事

塩屋 俊一 

監事

山田 耕士 

第 2 号議案

令和 6 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

令和6年度事業計画（案）

日本 ICID 協会は、ICID 日本国内委員会の活動支援を中心に、次の事業を実施する。

1. 理事会及び総会

1.1 理事会及び総会の運営

令和6年度日本ICID協会理事会及び総会を令和6年6月に開催する。

2. 会議参加費助成

ICID 第 75 回国際執行理事及びアジア地域会議（以下「IEC 等」という）が、令和 6 年 9 月 1 日（日）から 7 日（土）の間、オーストラリア・シドニーにおいて開催が予定されている。同会議に参加する会員に対して渡航費等の 2 分の 1 の支弁を行う。

上記以外の国際会議についても、必要に応じて参加する会員の支援を行い、技術情報及び資料の収集等を行う。

なお、IEC 等に YPF 会員が参加し、プレゼンテーションを行う場合には、渡航費等の全額（ただし滞在費については実費の 2 分の 1）の支弁を行う。

3. 技術交流事業

ICID 日本国内委員会の活動支援等を行う。主な活動は以下のとおり。

3.1 若手かんがい排水技術者フォーラム作業部会（WG-YPF）

WG-YPF の定例会や勉強会等の開催など、WG-YPF の運営及び活動に対する支援を行い、若手技術者や研究者の活発な意見交換に努め、活性化を図る。

3.2 講演会

理事会・総会の開催等に合わせて講演会を開催する。

3.3 日本ICID協会会員の活動支援

WG-YPF 以外の活動も支援し、日本 ICID 協会の活動の活性化に努める。

4. YPF活動経費支援

若手技術者の確保や技術の継承が課題となっている状況を踏まえ、YPF活動を支援することを目的として、ICID 本部が行う YPF 活動に対して約5,000USドルを支出する。

5. 委託事業

5.1 日本 ICID 協会の運営

(一財)日本水土総合研究所に日本 ICID 協会の事務局業務を委託し、上記活動の運営を行う。

5.2 日本 ICID 協会会報の発行

ICID の諸活動に関する情報を会員に提供するとともに、会員からの情報、意見などを紹介する交流の場として会報を発行する。会報は、ホームページに掲載するとともに、印刷・製本し会員へ配布する。

5.3 ホームページの更新

ICID 関連会議及び論文募集等の情報をはじめ、ICID 活動に関する国内外の情報等を紹介する。

5.4 メールマガジンの配信

日本 ICID 協会に係る情報を 5 回程度メールマガジンとして発行する。

6. 予備費

他国から ICID 関係者の来日がある場合、技術交流及び情報交換を図る。

令和6年度収支予算(案)

一般会計収支予算書(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

A.収入の部				(単位:円)
科 目	R5年度		R6年度	摘 要
	予算額	決算額	予算額	
1 会費収入	3,872,000	3,788,000	3,869,000	法人会員 20社 個人会員 173名(R6年5月末現在)
2 雑収入	1,000	60	1,000	利息等
収入の部 合計①	3,873,000	3,788,060	3,870,000	

B.支出の部				(単位:円)
科 目	R5年度		R6年度	摘 要
	予算額	決算額	予算額	
1 理事会及び総会	260,000	255,648	250,000	理事会及び総会の開催
2 会議参加費助成	250,000	0	400,000	若手研究者派遣プログラムの新設
3 技術交流事業	500,000	304,438	400,000	講演会、YPF勉強会等の開催
4 YPF支援活動経費	550,000	757,450	600,000	ICID本部のYPFを支援する活動経費
5 委託事業費	2,200,000	2,200,000	2,200,000	事務局業務を(一財)日本水土総合研究所へ委託
6 会報製本費	300,000	355,383	350,000	会報を印刷・製本・発送
7 予備費	300,000	0	200,000	他国ICID関係者来日対応等のICID活動支援
8 管理費	70,000	36,360	50,000	郵便振替手数料、銀行振込手数料、郵送代等
支出の部 合計②	4,430,000	3,909,279	4,450,000	

C. 当期収支差額及び繰越金				(単位:円)
科 目	R5年度		R6年度	摘 要
	予算額	決算額	予算額	
収支差額(①-②)	▲ 557,000	▲ 121,219	▲ 580,000	
前期からの繰越金	10,143,773	10,143,773	10,022,554	
次期への繰越金	9,586,773	10,022,554	9,442,554	

第 3 号 議 案

令和 6 年度役員の改選（案）について

令和 6 年度 日本 ICID 協会 役員名簿 (案)

令和 6 年 6 月

区分	所 属	役 職	氏 名		特記事項
			旧	新	
会長 兼理事	全国農村振興技術連盟	委員長	奥田 透	奥田 透	
副会長 兼理事	公益社団法人 農業農村工学会	専務理事	小泉 たけし 健	小泉 たけし 健	
理事	農林水産省 農村振興局 整備部 設計課 海外土地改良技術室	室長	鷺野 健二	鷺野 健二	
理事	ICID 日本国内委員会	委員長	渡邊 紹裕	渡邊 紹裕	
理事	一般財団法人 日本水土総合研究 所	総括技術監	石川 善成	石川 善成	
理事	一般社団法人 海外農業開発 コンサルタンツ協会	企画部長	大平 正三	熊谷 徹	交代
理事	前田建設工業(株) 西松建設 (株)	顧問 顧問	勝山 達郎	松本 雅夫	交代
理事	NTC インターナショナル(株)	代表取締役 社長	森 卓	森 卓	
理事	日本 ICID 協会 WG-YPF (新潟大学)	代表	宮津 進	宮津 進	
監事	一般社団法人 土地改良建設協会	専務理事	塩屋 俊一	塩屋 俊一	
監事	一般社団法人 農業土木事業協会	事務局長	山田 耕士	山田 耕士	
理事・監事 合計			11 名	11 名	